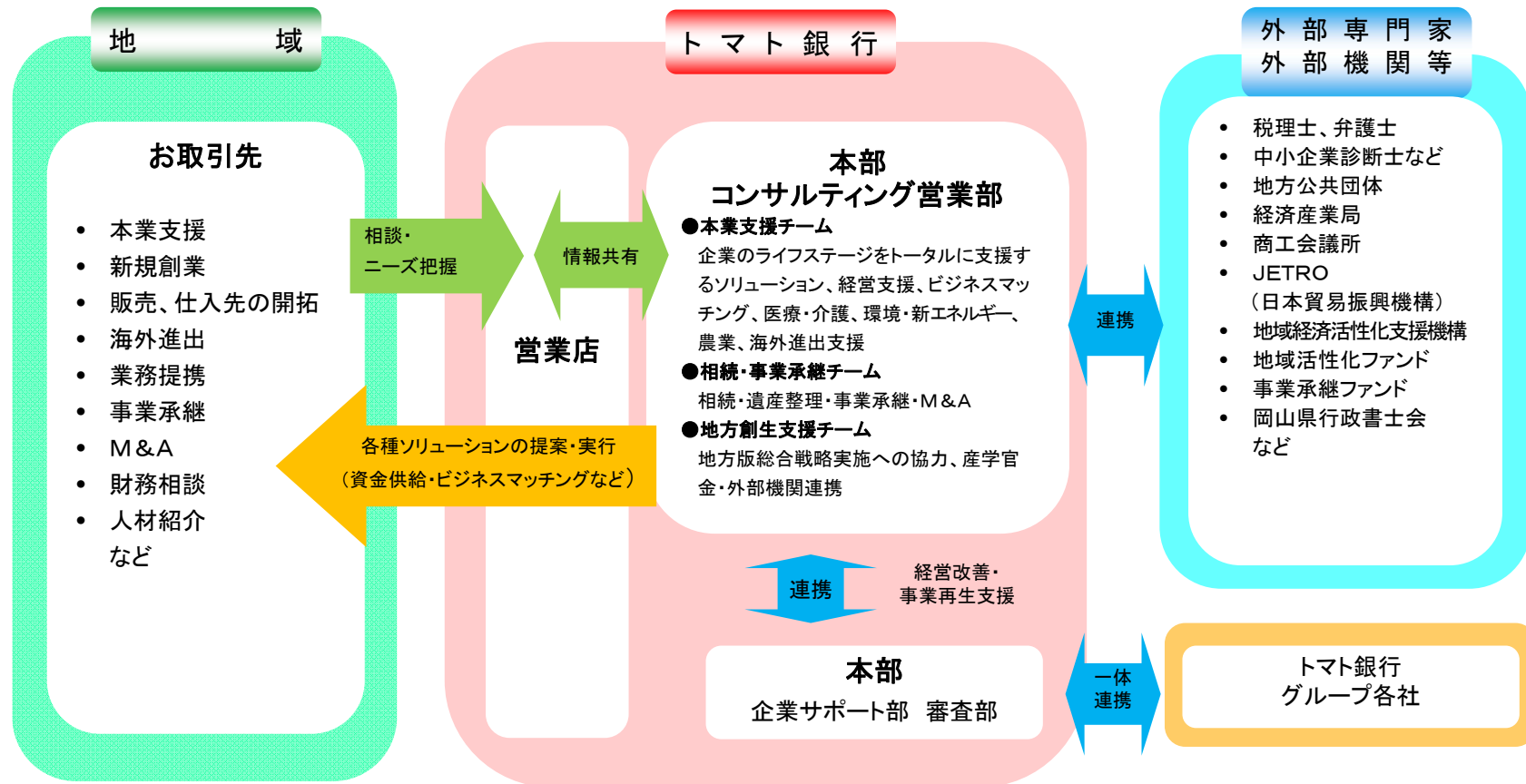


**2020年度上半期  
中小企業経営の改善及び  
地域活性化のための取り組みについて  
(地域密着型金融の取り組み状況について)**



# 中小企業の経営支援に関する態勢（外部専門家・外部機関との連携を含む）の状況

## ●お取引先の経営をサポートする態勢



# 1. 地域の成長分野支援 (医療・介護)

項目	内容
医療・介護	2020年9月末 医療・介護向け貸出残高 445億円 (医療介護チーム結成時 2010年10月末比 +218億円)
	貸出先数 632先 (医療介護チーム結成時 2010年10月末比 +296先)

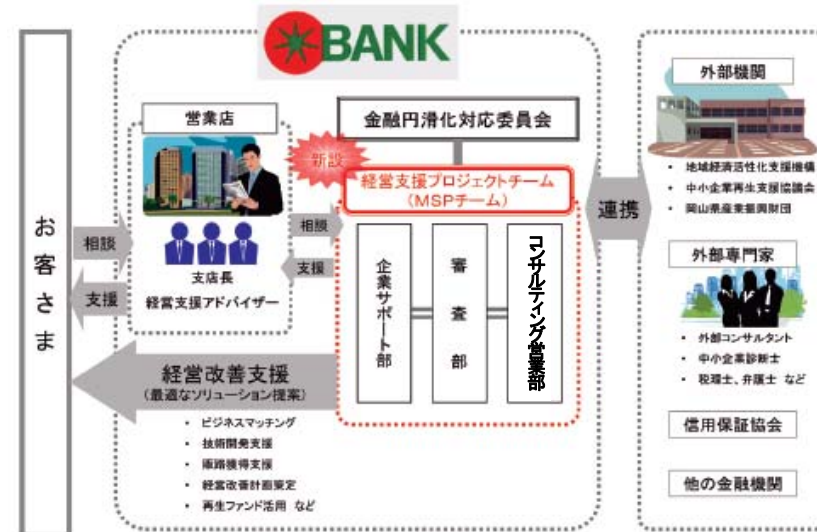
## 2. 経営改善・事業再生支援

項目	内容	
MSP個別協議	2020年度上半期	2先に対し2～3カ月に1回のペースで開催

### ●経営支援プロジェクト(MSP)による取り組み

※ MSPは、Management Support Project の略です。

お取引先の経営改善支援をより強力に推し進めるため、2012年5月に「経営支援プロジェクト(MSP)」を始動し、外部専門家や外部機関などと連携して、より実効性の高い経営改善支援策をお取引先にご提供する体制を強化しています。



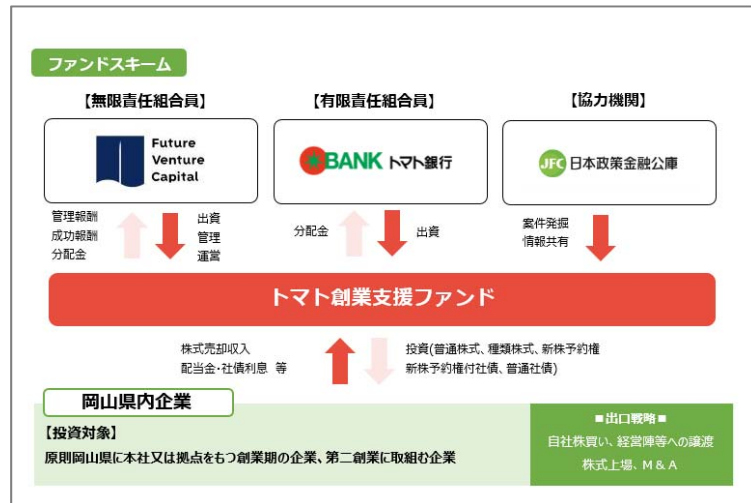
### 3. 経営革新等支援機関関連業務

項目		内容
①「ものづくり・商業・サービス 経営力向上支援補助金」 申請支援	2020年度 上半期	当社支援先 採択件数 4先
②「生産性おもてなし向上 補助金」申請支援	2020年度 上半期	当社支援先 採択件数 5先
③ミラサポ(※)専門家派遣	2020年度 上半期	7社 17回実施

(※)中小企業、小規模事業者の未来をサポートする国の事業

## 4. 創業支援への取り組み

項目	内容				
トマト創業支援ファンドによる支援	2020年度 上半期	投資実行日	投資先名	投資額 (千円)	事業内容
		4月30日 (第11号案件)	株式会社白獅子	10,000	CGアニメーションや VR映像等の企画・ 開発
		6月30日 (第12号案件)	株式会社オーディオストック (旧社名:株式会社クレ オファーガ)	10,000	音楽著作権の売買 サイト運営

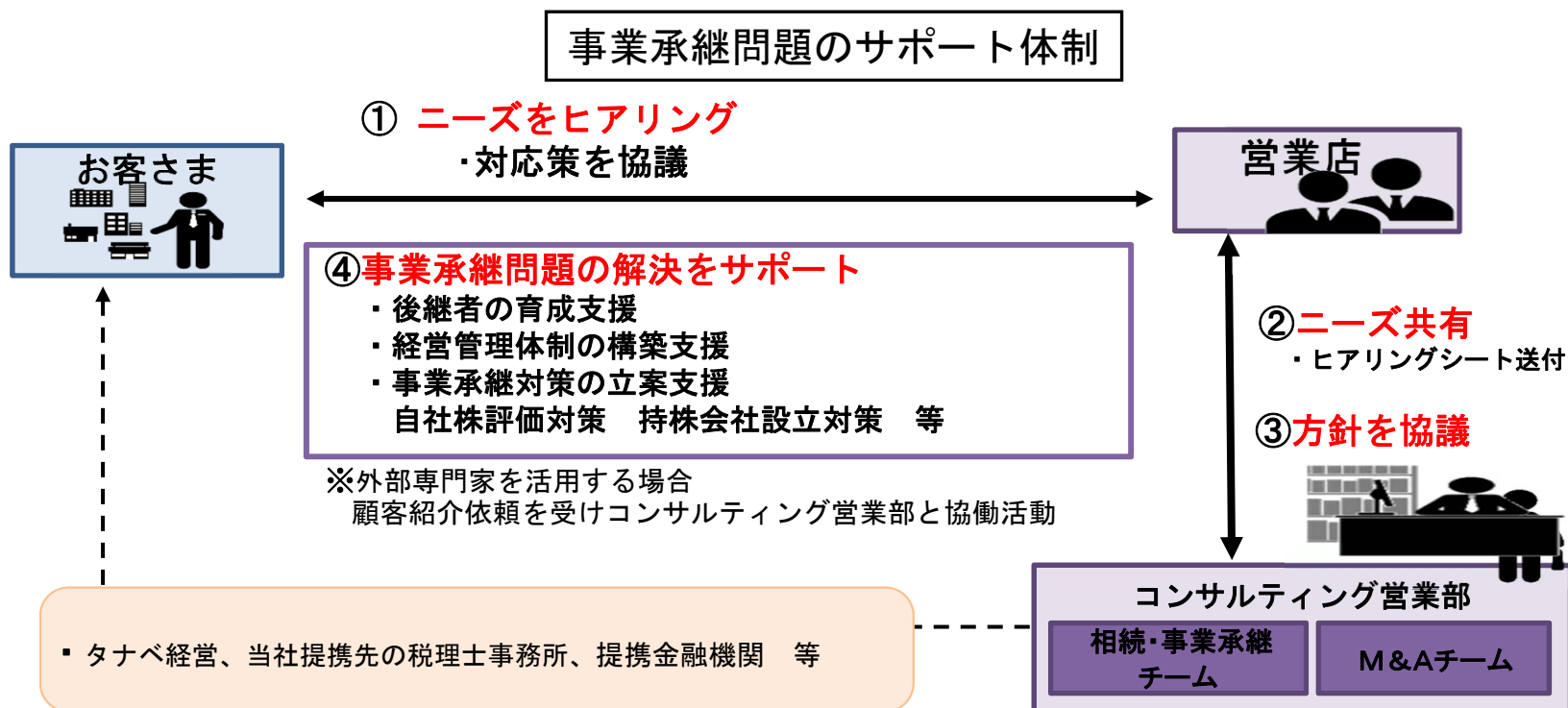


### <トマト創業支援ファンド>

- ・2017年10月31日に、京都市に本社を置くフューチャーベンチャーキャピタル株式会社をGP(無限責任組合員)として、当社が99%出資したトマト創業支援有限責任組合(略称:トマト創業支援ファンド)を総額3億円の規模で設立しました。
- ・小規模事業者を対象とした創業支援ファンドで、「創業支援」「地域企業の経営改善」「域内経済の活性化」を目的としています。

# 5.事業承継支援

項目	内容
①相続・事業承継チームの活動	2020年度 上半期 ・遺言信託、遺産整理業務、事業承継、税務申告、 財産承継プランニング等の成約 計35件



## 6. 産学連携の取り組み

項目	開催回数・相談件数・相談内容
①岡山・産学官連携推進会議	2020年度 上半期 新型コロナウイルス感染症により 開催順延
②提携6大学への相談案件	2020年度 上半期 1件 岡山理科大学学生のインターンシップ 受入相談



## 7. ビジネスマッチング、販路開拓支援

項目	内容
① 第二地方銀行協会加盟行による共同商談会参加	2020年8月～12月
② 「トマトセレクト商談会」開催	2020年8月

第二地方銀行協会加盟行による共同商談会  
～「食の魅力」発見データベース商談会2020～への参加

- ・オンライン商談会への参加
- ・地元企業 7社参加(2020年9月末時点)
- ・バイヤー面談8社(2020年9月末時点)

関西圏で画材店4店舗を運営する株式会社カワチ様をバイヤーとして、地元セラーとのオンライン商談会を開催

- ・当行主催では初めてのオンライン商談会
- ・地元セラー:7社参加、7商談
- ・継続商談6社

### ● トマトセレクト商談会



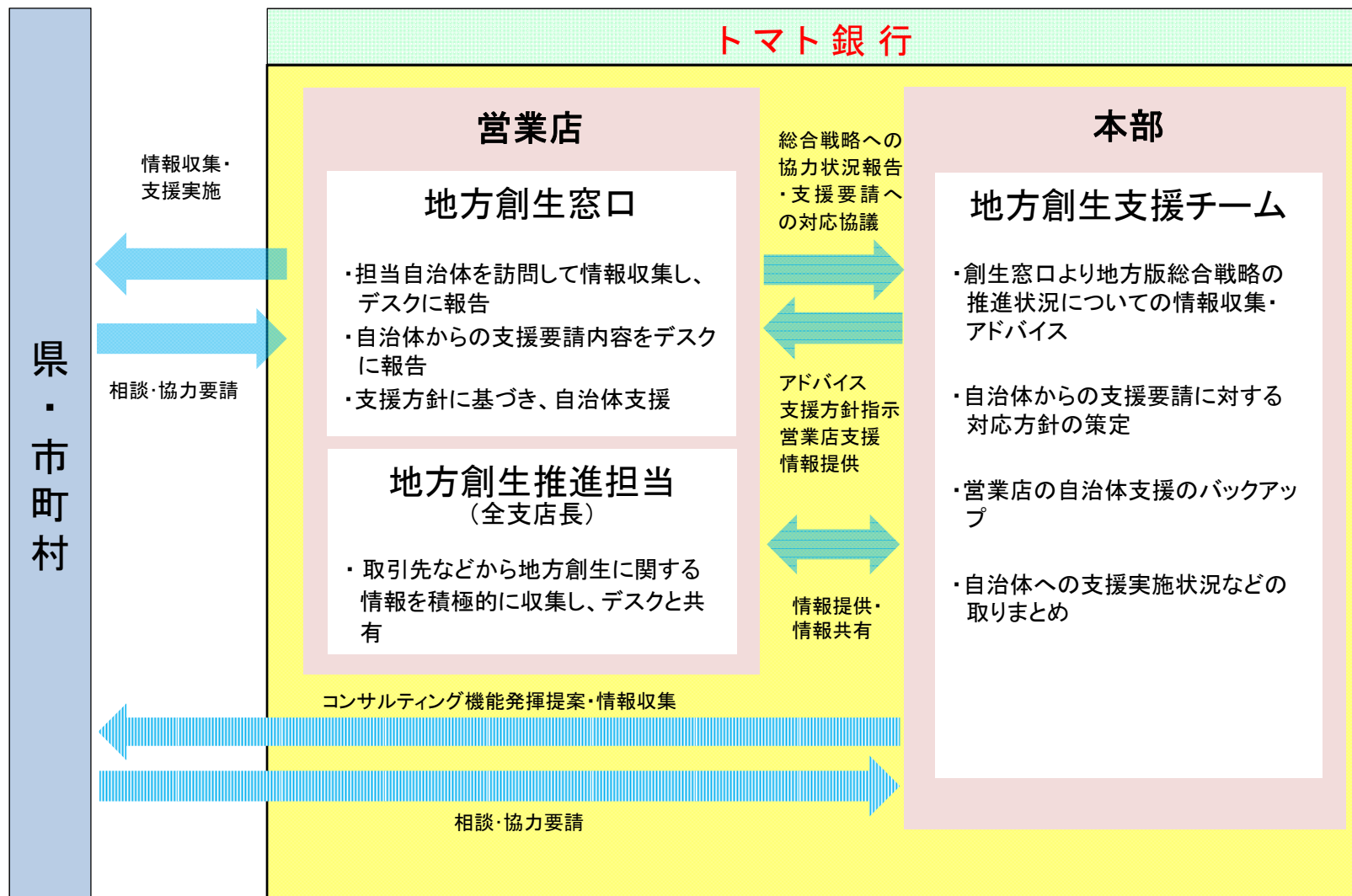
## 8. 経営者保証に関するガイドラインの活用状況

「経営者保証に関するガイドライン」とは、中小企業の経営者の皆さまが金融機関に差し入れている個人保証について、保証契約を締結する際や金融機関等の債権者が保証履行を求める際における中小企業(債務者)・保証人・債権者の自主的なルールとして、2013年12月に経営者保証に関するガイドライン研究会(全国銀行協会および日本商工会議所が事務局)が定めたものです。当社の実績は以下のとおりです。

	2019年度 下半期実績	2020年度 上半期実績
① 新規に無保証で融資した件数 (ABLを活用し、無保証で融資したものは除く)	747件	1,717件
② 経営者保証の代替的な融資手法として、停止条件付保証契約を活用した件数	0件	4件
③ 経営者保証の代替的な融資手法として、解除条件付保証契約を活用した件数	0件	0件
④ 経営者保証の代替的な融資手法として、ABLを活用した件数	0件	0件
保証契約を変更した件数	1件	5件
保証契約を解除した件数	153件	175件
A うち、代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除し、かつ、新経営者との保証契約を締結しなかった件数	21件	11件
B うち、代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除する一方、新経営者との保証契約を締結した件数	45件	56件
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	2件	7件
C 代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除しなかったが、新経営者との保証契約を締結しなかった件数	44件	20件
D 代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除せず、かつ、新経営者との保証契約を締結した件数	22件	23件
経営者から保証徴求なしの割合 $A/(A+B+C+D)$	15.90%	10.00%
新経営者のみから保証徴求の割合 $B/(A+B+C+D)$	34.09%	50.90%
旧経営者のみから保証徴求の割合 $C/(A+B+C+D)$	33.33%	18.18%
新旧経営者から保証徴求の割合 $D/(A+B+C+D)$	16.66%	20.90%
⑤ 新規融資件数 E	4,133件	6,121件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 $(①+②+③+④)/⑤$	18.07%	28.11%

# 9. (1) 地方創生に関する取り組み

## <支援体制>



## 9. (2) 地方創生に関する取り組み

項目	内容
①2020年度トマト次世代経営塾の開催	2020年9月～ 2021年2月 ・企業の経営者及び後継者に経営全般を学習する場を提供し、塾生相互の人脈づくりをサポートする場として2020年度（第16期）トマト次世代経営塾を開催（塾生49名） ・各種研修会、講演会を開催

### ●次世代経営塾 オンライン研修会



## 9. (3) 地方創生に関する取り組み

項目		内容
②日本政策投資銀行との「災害対策業務協力協定」締結	2020年4月15日	・新型コロナウイルス感染症や災害等の対応に際し、当社と日本政策投資銀行が協調して事業者の皆さまへの支援を実施
③第一勧業信用組合との地方創生における包括連携協力に関する協定締結	2020年5月15日	・当社と第一勧業信用組合は、両者が保有する知見やネットワークを有効に活用し、地域経済活性化及び地域社会の発展に貢献する
④おかやま共創パートナーシップ	2020年度 上半期	・5月～6月開催の岡山県主催「新型コロナウイルス緊急特別相談会」への社員派遣協力 ・新型コロナウイルス感染症に関するWeb相談窓口の設置 ・事業者支援付き通販サイト「せとうちショッピングエール」の案内 ・「事業継続力強化計画策定オンラインセミナー」の開催
⑤岡山県中小企業対策会議への参加	2020年4月27日 2020年6月4日 2020年9月4日	・リモート会議への参画 ・新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業支援について協議



# 10. 地域の安心・安全に関する取り組み

項目	内容
交通安全用品の贈呈 2020年度	贈呈先:岡山県(県内市町を含む) 贈呈品:横断旗 3,000本、夜光タスキ 1,500本 1969年から、交通事故防止に役立てていただくため、累計で横断旗約39万5千本、夜光タスキ約2万5千本などを寄贈

●岡山県への贈呈(2020年4月7日)



●岡山市への贈呈(2020年4月7日)



# 11. 主要計数の実績

	実績		
	2020年3月末	2020年9月末	2020年3月末比
中小企業(※)向け貸出残高 (市場性ローン・預担を除く)	3,351億円	3,562億円	+211億円
事業者貸出先数	10,817先	10,993先	+176先
事業者メイン先数 (貸出金シェア第1位)	2,853先	3,042先	+189先

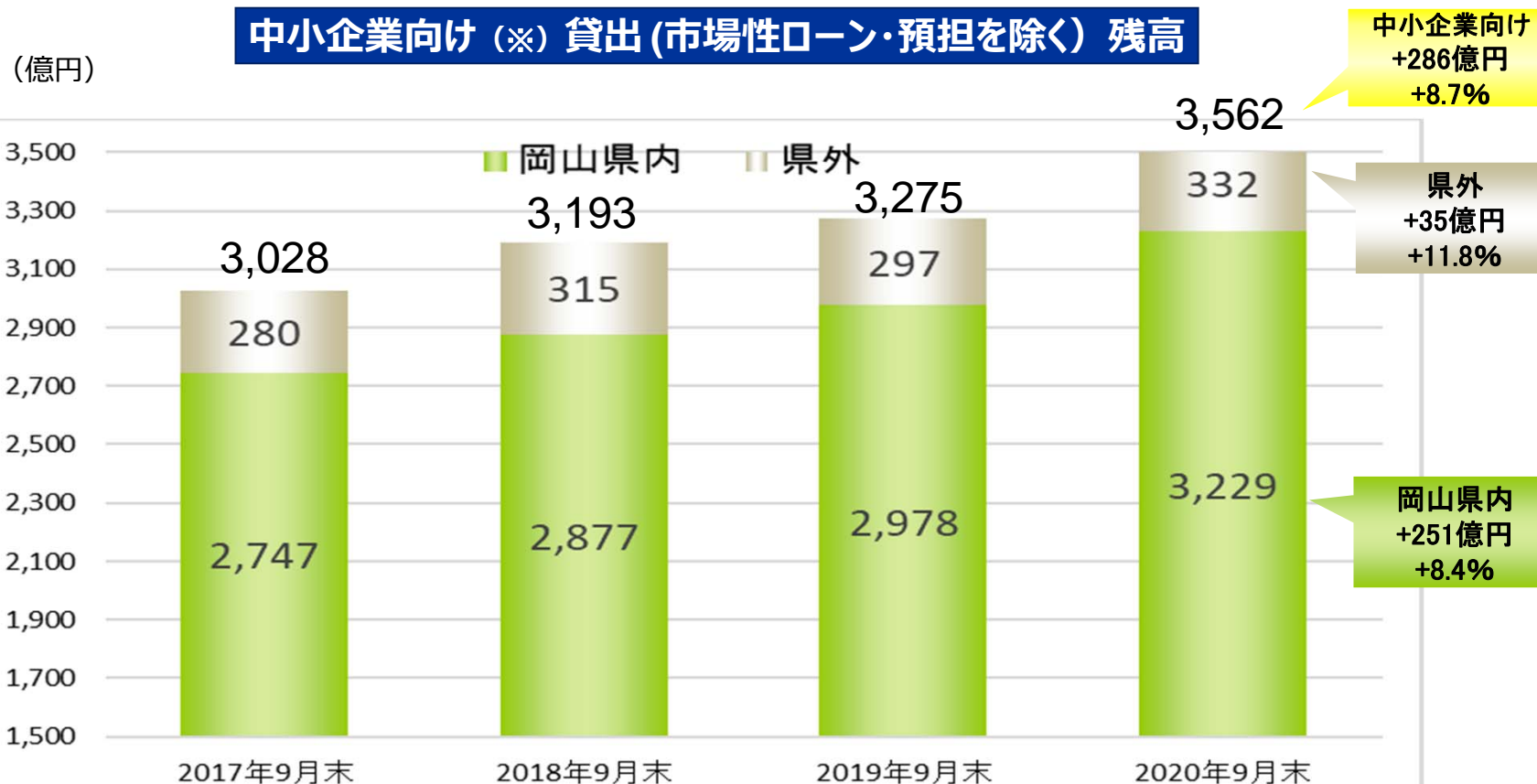
※「中小企業」とは資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等。

	2020年3月末	2020年9月末	2020年3月末比
本業支援成約件数(累計)	3,388件	4,709件	+1,321件
相続、事業承継及び 関連業務成約件数(累計)	183件	218件	+35件

※成約件数累計は、2018年度からの累計。(現中期経営計画期間内)

## <参考> 中小企業向け貸出

- 中小企業向け貸出残高は、新型コロナに対応した資金繰り支援を積極的に行ったことから、2019年9月末比 286億円増加（+8.7%）の3,562億円
- うち岡山県内は、2019年9月末比 251億円増加（+8.4%）の3,229億円



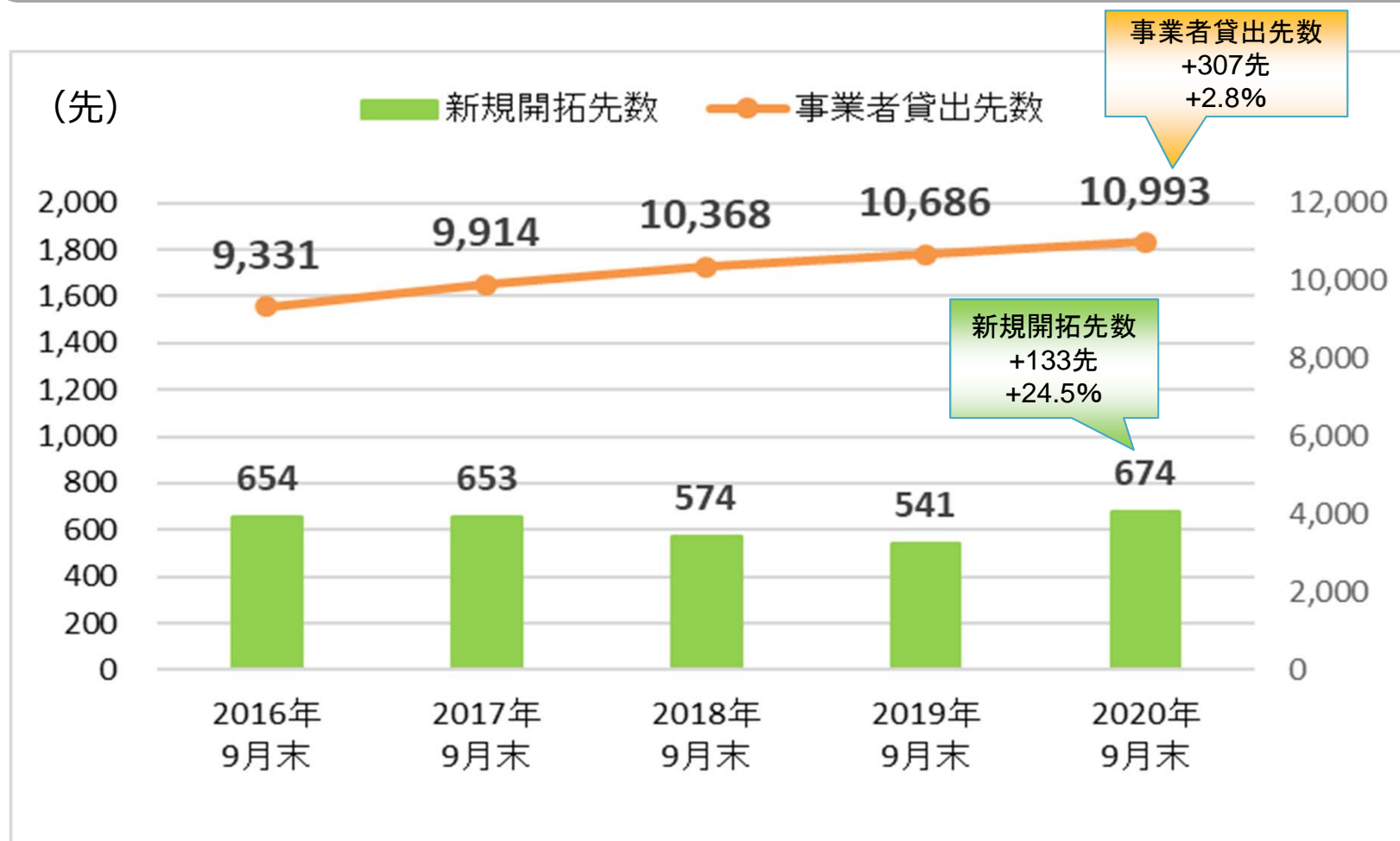
※ 資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業など

※ 岡山県内は預担を含んだ計数です



## <参考> 事業者向け貸出先数

- 2020年度上半期の新規開拓先数は、本業支援活動の成果によりコロナ禍においても大きく増加し、前年同期比 133先増加 (+24.5%) の674先
- 事業者向け貸出先数は順調に増加し、2019年9月末比 307先増加 (+2.8%) の10,993先



## <参考> 本業支援・最適提案に関する件数

- 本業支援成約件数は、2020年3月末比 1,321件増加の 7,842件
- 相続、事業承継及び関連業務成約件数は、2020年3月末比 35件増加の 458件

